NEWS RELEASE

2026 年 10 月 30 日
みずほ信託銀行株式会社
株式会社都市未来総合研究所

「企業価値向上に資する CRE 戦略の実装に向けて」の公表について

みずほ信託銀行株式会社（取締役社長：笹田 賢一、以下「当行」）と株式会社都市未来総合研究所は、このたび、「企業価値向上に資する CRE 戦略の実装に向けて－Mizuho CRE Innovation Survey からみた日本企業の課題と高度化の方向性－」（以下、本レポート）を公表しました。

近年、企業不動産（CRE）は、企業価値向上に資する重要な経営資源として、その位置づけが見直されています。2026 年改訂版コーポレートガバナンス・コードでは、土地・建物等の実物資産を含む経営資源について、その有効活用や配分のあり方を不断に検証することが求められています。加えて、不動産の保有意義・活用方針を経営戦略との関係をふまえて説明することの重要性が高まっています。こうした環境変化をふまえ、CRE 戦略は、企業不動産を事業戦略、財務戦略、サステナビリティ戦略と一体的に捉え、企業価値向上に至る道筋を示す重要な経営テーマとなっています。

本レポートは、国内企業を対象に実施した「Mizuho CRE Innovation Survey」の分析結果および回答企業との対話を通じて得られた知見をもとに、CRE 戦略の実装に向けた課題と対応の方向性を整理したものです。当行は、今回の調査結果をふまえ、お客さまの経営戦略に沿った CRE 戦略の策定・実行を支援し、企業価値向上に向けた取組みの実現に貢献してまいります。また、不動産に関する幅広い知見や、信託・コンサルティング等の機能を活用し、地域社会や従業員、環境への影響にも配慮した、持続可能性を有する不動産マネジメントの実現を支援してまいります。

【レポート概要】

調査時期	2025 年 10～12 月アンケート調査、2026 年 1 月～ヒアリング調査
回答企業数	168 社（上場企業 135 社、非上場 33 社）
内容	国内企業における CRE 戦略の実装状況と高度化に向けた提言
URL	https://www.tmri.co.jp/report/category/special/

以 上

ともに挑む。ともに実る。
MIZUHO